

やさしい日本語講座（初級）

外国人に伝わるわかりやすい日本語を学びませんか？

「やさしい日本語」とは、普通の日本語よりもかたんで、外国人にもわかりやすい日本語のことです。

阪神・淡路大震災（1995年）では、多くの外国人も被害を受け、日本語も英語も十分に理解できず、必要な情報を受け取ることができない人がいました。

そのような人達が災害発生時に適切な行動をとれるように考え出されたのが「やさしい日本語」の始まりです。

現在は、災害時のみではなく、行政情報や、生活情報の伝達の際のわかりやすい日本語として、広まりつつあります。

地域で暮らす外国人に何か伝えたいとき、私たちが普段使っている日本語に少し工夫をすれば伝わることも多いのです。

ぜひ、外国人に伝わる「やさしい日本語」を通して、外国人との暮らしやすい地域づくりについて考えてみませんか？

日程：平成31年1月20日（日）午後2時～4時

会場：加古川市国際交流センター 201号室

定員：50名（先着順）

対象：18歳以上

費用：無料

内容：「やさしい日本語」について学んだ後、実際にやさしい日本語を使って外国人の方に説明をするグループワークを実施します。

申込：1月5日（土）17：00（必着）までに国際交流協会事務所、メール、電話のいずれかで①氏名、ふりがな②電話番号③年齢を伝えてください。

※定員に達した場合は受付を締め切らせていただきます

ふくい たけし

講師：福井 武司氏（神戸YWCA学院主任講師）

神戸YWCA学院をはじめ海外産業人材育成協（HIDA）や、関西学院大学、兵庫県国際交流協会（HIA）などで日本語を指導。

講師より…「やさしい日本語」は多文化共生社会実現のための大切な考え方であり、ツールです！



（公財）加古川市国際交流協会
〒675-0017 加古川市野口町良野387-1
TEL:079-425-1166
Eメール:info@kakogawa-kia.or.jp
HP:http://kakogawa-kia.or.jp



facebook